

3月議会では日本共産党市議団全員が登壇しました

3月議会では、はた愛市議が代表質問に、江口よし子、下元ひろし、細木りょう、下本ふみおの各議員が、個人質問に立ちました。岡田やすし議員は、議員の給与減額を継続する修正案の提案理由説明を行いました。

中学校給食の実施求める



はた愛

はた あわじ市では、給食センターに災害時の炊き出し機能もたせ、防災の交付金を活用している。また、給食を運営するために1億3000万円の交付税も算入されている。中学校給食を実施すべきだ。

中学校給食を実施すべきだ。

市長 直ちに中学校給食の実施を検討できる状況ではない。

ほかに、憲法9条守れ、TPP問題、原発の新たな安全基準、中学校給食の実施、南海地震対策などを取り上げました。

学校での体罰問題



下元ひろし

下元 法務局への相談で調査に乗り出した事案が過去最多となった。「学校や教育委員会に十分対応してもらえないケースがあるためでは」との指摘がある。

第三者が入り、子どもが相談できる体制づくりが必要ではないか？

教育長 第三者を加え相談できる体制の必要性を感じる。カウンセラーの相談体制を広げるとともに、教育相談体制の整備について検討したい。

ほかに、市職員のメンタル疾患、消防分団・部等の耐震・浸水対策などについて質問しました。

点字図書館の役割



下本ふみお

下本 点字図書館が、障害者の人生に大きな役割を果たしている。はじめて50音がかけられるようになった、大学で使う資料の作成に協力し中途失明からの復学を支援したなどの経験が生まれている。

役割を周知し共有するシンポジウムの開催を。

市長 利用拡大が点字図書館の課題。点字図書館を広く周知するシンポを検討したい。

ほかに、自殺予防対策、旭駅周辺都市整備、無料低額診療事業、国保などについて質問しました。

民間保育所の看護師雇用補助



江口よし子

江口 当市議団の保育所アンケートでも要望が上がり、質問でもとりあげてきた民間保育所の看護師雇用補助金の予算化がされた。何園が対象となるのか。

健康福祉部長 民間59園中看護師がいる21園のうち18園が対象。

ほかに、オスプレイ訓練、子ども家庭支援センターの体制強化、学校給食のアレルギー対策、中央児童相談所と療育福祉センター統合などを質問、また、予算への反対討論に立ちました。

学校施設の耐震対策



細木りょう

細木 学校施設の非構造部材の点検の状況、今後の非構造部材耐震化計画は？

教育長 特に危険性を指摘されている体育館の天井の落下や窓ガラスの飛散対策を優先的に考えており、体育館の天井落下防止は2015年度までに対策を完了する。

ほかに、公文書保存、聴視覚障害者への災害情報提供、危険な公共施設の除去などについて質問しました。

議員報酬の減額継続を提案



岡田やすし

日本共産党市議団は、議員報酬の減額を継続する議案を提出し岡田議員が提案理由説明に立ちました。

提案理由 高知市の財政状況は、市民負担を継続し、公債費残高、比率ともに高い数値で再建途上であり、市長も給与減額の継続を表明している。これまでの「大型箱物」事業の計画を結果的に承認し、推進してきた議会は責任を負わなくてはならない。



日本共産党の提案した

- ・ **武器輸出三原則の堅持** 安倍首相の武器禁輸原則の見直し発言を批判し、堅持を求める
- ・ **国民のための食品表示制度の整備** 消費者が正確に情報を知り食品を選択できる表示を
- ・ **金融円滑化法の執行期限延長** 中小企業の資金繰りを助ける円滑化法の延長を求める意見書が採択されました。

意見書